

品番:5604-0021

エコノミー・ロフト・ライ調整器セット

(下記の2製品を組み合わせることで、ロフト・ライ調整器セットとして機能します)

品番:5604-0011

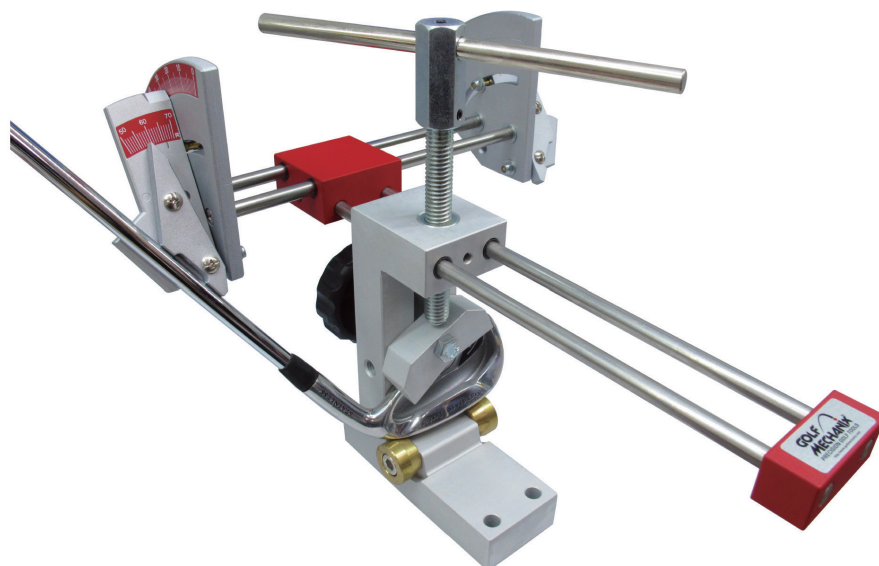
ロフト・ライ調整器

品番:5604-0012

ロフト・ライ計測器

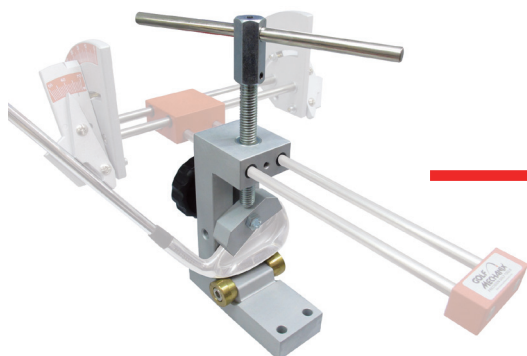
品番:5604-0021

エコノミー・ロフト・ライ調整器セット



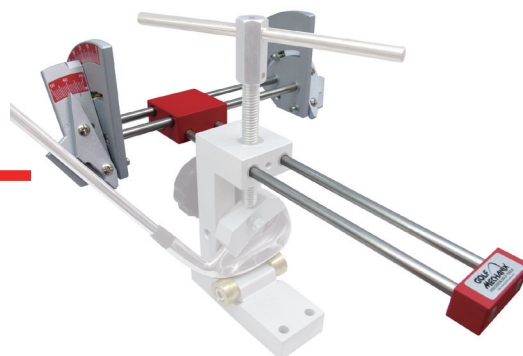
品番:5604-0011

ロフト・ライ調整器



品番:5604-0012

ロフト・ライ計測器



本品はアイアン、ウェッジのロフト・ライ角の測定、調整に使用します。

ロフト・ライ調整器のみでも使用可能ですが、現状角度の測定や調整角度の確認に別機器を使用する必要がありますので、ロフト・ライ計測器をセットで使用されることをお勧め致します。調整の際には、別売のラチェット・ベンディング・バー(品番:5601-0002)やアルク調整レバー(品番:5688-001)を使用して、ホーゼルを曲げ、調整します。その為、ロフトライマシーンは、頑丈で人力では動かないような作業台に設置することが必要です。本品は作業台への直接固定に加え、十分な強度を備えた万力で挟み、固定することも可能なように設計されています。

ご使用前に

※本体のカラーは実際の商品と違います。

1

箱の中のパーツを確認して下さい。
(セットでご購入の場合も、梱包は2つに分かれています)

- ①調整器
- ②計測器
- ③トゥーストッパー
- ④六角レンチセット
- ⑤固定用ビス



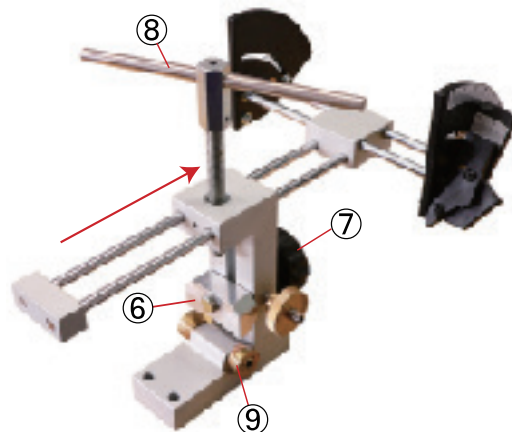
※もし、パーツが入っていない場合や不足している場合はお手数ではございますが、弊社まで(0120-168-188)ご連絡下さい。

2

各部の名称と組立方法

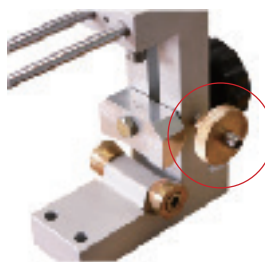
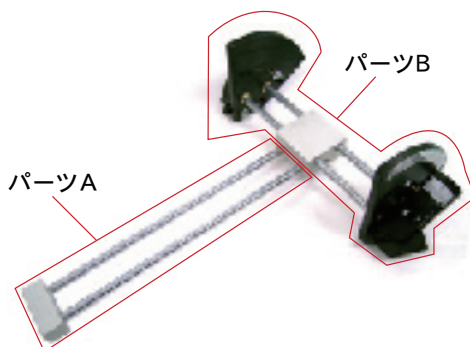
○各部の名称

- ⑥トップブレード・クランプ
- ⑦クランプ・ダイヤル
- ⑧バイス・ハンドル
- ⑨ソール・マウント



○組立方法

計測器は、2つのパーツに分かれています。(下写真)パーツAを各部名称の写真のように本体に通してから、パーツBの穴に挿し、右写真の位置にあるウォームナット(左右両側)を付属の六角レンチセットで締め付け、固定します。
※パーツBに最後まで入らない場合一旦、ナットを緩めてから挿し込んで下さい。

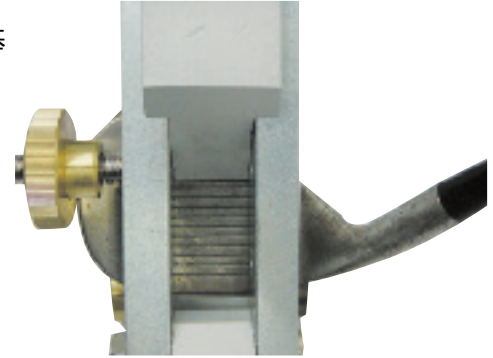


③トゥーストッパーは、上写真のように取り付けて下さい。
※左用のクラブを測定調整する場合、③トゥーストッパーは反対側に取り付けます。

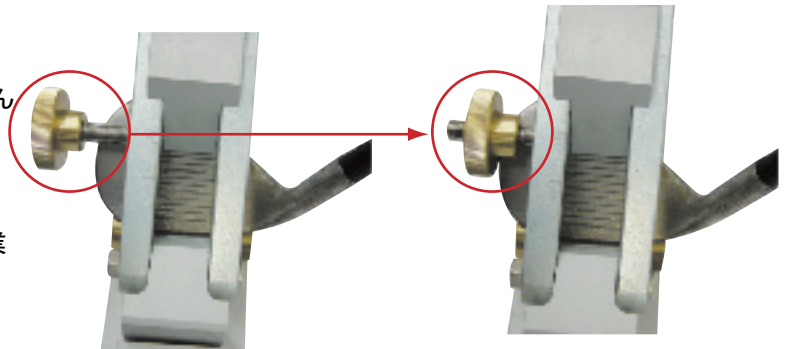
使用方法

① 頑丈且つ、人力では動かない作業台に付属のビスで直接固定するか、そのような作業台にしっかりと固定された万力で本体を挟み込み、固定します。

② クラブフェースにキズや汚れが無いことを確認し、ソール・マウントにヘッドを乗せます。スコアライン中心から左右に25mmの箇所に、スコアラインに垂直な線を描き、本体左右端に線を合わせると、スコアライン基準のライでマウントできます。次にトップブレード・クランプをヘッドにあてがい、クランプ・ダイヤルを締め付けて固定します。※この時、マウントは真鍮製のため、素材の柔らかいヘッドは、キズや跡が付く恐れがありますので、マウントとソールの上に鉛板等を挟み込む等して作業されることをお勧めします。調整を繰り返すことでマウントの真鍮製リングが凹みます。凹みの度合いが大きくなればサイドのネジ穴に六角レンチを差し込み、真鍮製リングをゆるめて凹みのない面を上にして下さい。リングの全ての面が凹んだ場合は、新たなリングをご購入下さい。



③ 右図のようにトゥーストッパーを締め込んでトゥに密着させた上で、バイス・ハンドルを締め込んでヘッドをしっかりと固定してください。※トゥーストッパーが真鍮製ですので、ヘッドに傷や跡が付く恐れがあります。鉛板等を利用して作業されることをお勧めします。



④ 右図のようにシャフトフィックスを正しくシャフトにあてがいます。この時、シャフト・フィックスに接触する部分のシャフトが平行形状であれば、ロフト表示はクラブの実際のロフト角度を示します。ライの表示はスコアライン基準の実際のライ角度を示します。しかし、当該部分のシャフト形状がテーパの場合、ロフト・ライ共に、変更前と変更後の差異確認のみにご使用下さい。



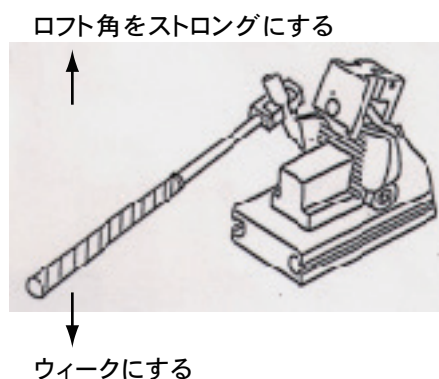
※左用ヘッドの場合は、反対側の計測器を使用します。

使用方法

- ⑤ ロフト角、ライ角を調整する場合は、別売のラチェット・ベンディング・バー(品番:5601-0002)等でクラブヘッドのホーゼル部を挟み込み、しっかりと固定して下さい。下記を参照の上、ご希望のロフト角、ライ角になるまでベンディングバーにしっかりと圧力を加えて下さい。※この時、ヘッドによって素材や硬度が異なる為、ホーゼル部の折れ、またはクラブが破損する恐れがありますので、一気に曲げず、ゆっくりこまめに力加減に充分注意しながら行なって下さい。特にステンレス素材、チタンフェイスアイアンには使用しないで下さい。又、ベンディングバー自体も力加減によっては曲がることもありますので、力の加減には充分注意して下さい。調整後はロフト角、ライ角をチェックする為にステップ4を繰り返して下さい。

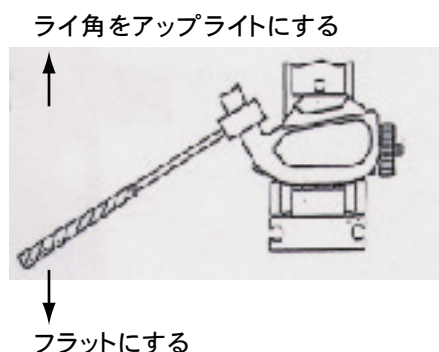
■ロフト角を調整する場合

- 1.クラブフェースに対してベンディングバーが垂直方法を向くようにセットして下さい。
- 2.ロフト角をストロングに調整する場合はベンディングバーを上を押し上げます。
- 3.逆にウィークに調整する場合はベンディングバーを下に押し下げます。



■ライ角を調整する場合

- 1.クラブフェースに対して平行にベンディングバーをセットして下さい。
- 2.ライ角をアップライトに調整する場合はベンディングバーを上を押し上げます。
- 3.フラットに調整する場合はベンディングバーを下に押し下げます。



使用上の注意

- ※ロフトライ調整作業にはかなりの力が加わります。作業中に固定してヘッドが外れたり、ホーゼル部の折れが発生する危険もありますので、作業中の安全確保にご配慮下さい。
- ※特に小さなお子様をロフトライマシン周辺に近づけないようにして下さい。
- ※ロフト・ライの測定、調整以外には使用しないで下さい。
- ※小さなお子様の手が届かない場所で保管して下さい。

ご使用方法の説明につきましては出張訪問致しておりません。

ご使用方法についてのご不明な点等ございましたら、弊社までお問い合わせ下さい。

(株)ジオテックゴルフコンポーネント

0120-168-188